

令和7年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験

選考の概要

小学校教諭



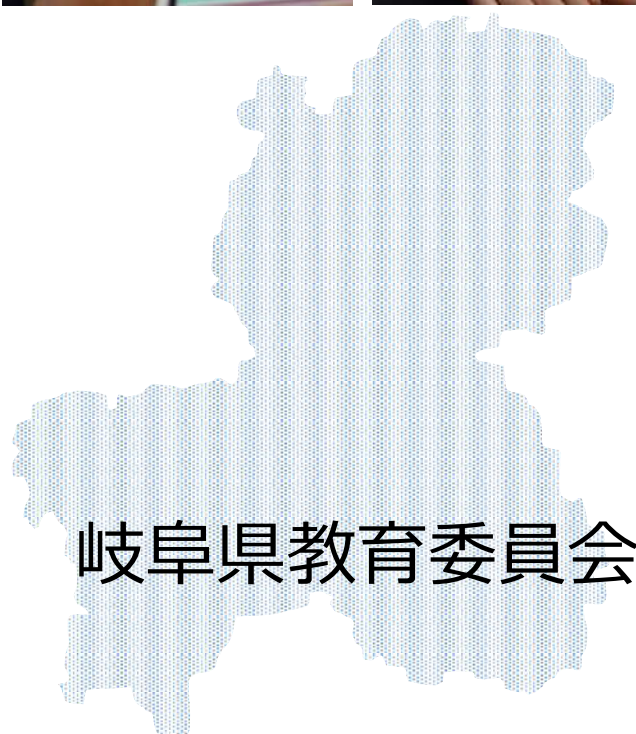
中学校教諭



養護教諭



栄養教諭



岐阜県教育委員会



岐阜県はどのような先生を求めているのですか？



岐阜県の求める教師像は次のとおりです

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師

誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師

例えば
いじめや不登校、友人関係のトラブルや学力不振等、児童生徒が抱える諸問題に対して・・・

- 児童生徒の些細な変化にも気付き、心ない言葉や行動に対して、毅然とした態度で指導することができる。
- 児童生徒同士のトラブルに対して、よく話を聞くとともに、児童生徒自身が十分考える機会をつくり、よりよい仲間関係をつくりだすことができる。
- 他の教員や関係機関等と協力しながら解決を図る協調性、コミュニケーション能力がある。

幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師

具体的には・・・

- 児童生徒が自ら考え、解決し、行動できるようにするために、指導・助言ができる幅広い知識と教養がある。
- 社会人としての良識をもち、どのような立場の人とも良好な関係を築くことができる。
- 社会の変化に対応するために、研修会への参加、同僚や先輩教師との交流、読書等のあらゆる機会を通して、教師としての力量を高めようとする向上心がある。

指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師

すべての児童生徒が「分かった」「できた」と実感して学ぶことができる授業をするために・・・

- 本時、どんな力を身に付けることが必要か、本時身に付けるべき基礎的・基本的な内容は何かを明確にし、どうしたら分かるようになるのか、できるようになるのか、児童生徒の姿を思い描きながら、授業の工夫に努めることができる。
- つまずき、悩む児童生徒に寄り添い、励ましと的確な指導・助言を行い、児童生徒に力を付けることができる。
- 「分かった」「できた」ことへの称賛と、さらなる課題の提示を行うことができる。

Q

令和7年度採用試験の日程はどのようになっていますか？

A

試験の日程は次のとおりです。昨年度より約一か月前倒しして実施します。

3月26日（火）
～4月30日（火）

出願期間

6月15日（土）

第1次選考試験

7月5日（金）（予定）

第1次選考試験
結果通知（電子メール）

7月20日（土）、21日（日）

第2次選考試験
20日：論文試験、模擬授業
21日：面接試験

8月27日（火）（予定）

第2次選考試験
結果通知（郵送）



岐阜県が採用選考試験を実施する上で工夫してきたことは、どのようなことですか？



より公平性・透明性を高め、人物重視の採用選考試験となるよう次のように取り組んでいます。

今年度の主な変更点

- ・選考日程の約1か月の前倒し
- ・令和7年度末に志願資格を満たす学生を対象とした「大学3年生等第1次選考」の実施
- ・養護教諭で地域限定(一般併願)の実施

従前の工夫

<平成21年度>

- ◎受験年齢上限の拡大 40歳→45歳
- ◎採用選考試験(2次)の大学関係者への公開
- ◎泳力試験にかわるプレゼン面接の創設
- ◎実技試験において実際に中学生を指導する場の拡大

<平成22年度>

- ◎栄養教諭の採用
- ◎小学校2次選考 外国語活動に係る実技試験の実施
- ◎より実践的な指導力を評価するために、1次選考試験と2次選考試験の配点割合を変更
- ◎岐阜大学教職大学院修了見込者は1次選考試験免除

<平成23年度>

- ◎前年度1次選考試験合格者に対する1次選考試験の筆記試験の免除制度の導入
- ◎前年度からの常勤講師に対する1次選考試験の筆記試験における論文への代替制度の導入
- ◎1次選考試験における筆記(論文)と面接の配点割合を6:4に変更

<平成24年度>

- ◎1次選考試験の免除対象を全ての教職大学院修了見込み者へ拡大
- ◎採用候補者名簿登載期間の延長を全ての大学院進学者へ拡大

<平成25年度>

- ◎多文化共生特別選考枠の設置
- ◎1次筆記試験教職教養・教科専門からの出題に変更
- ◎2次選考試験「集団討議」を「集団活動」へ変更
- ◎2次選考試験「プレゼンテーション試験」の課題を事前通知から「当日通知」に変更

<平成26年度>

- ◎志願種別に「小学校教諭特支、算数、理科」を新設
- ◎2次選考試験「集団活動」を「グループワーク」へ変更
- ◎小学校「外国語活動」の実技試験を廃止

<平成27年度>

- ◎志願資格「年齢制限」の撤廃
- ◎岐阜県教諭経験者に対する1次選考試験の筆記試験における論文への代替制度

<平成28年度>

- ◎2次選考試験「論文試験」の時間延長 40分→60分
- ◎2次選考試験「論述試験」の導入
- ◎2次選考試験「適性検査」の変更 適性検査Ⅰ・Ⅱ → 適性検査

<平成29年度>

- ◎志願種別に「小学校 英語」を新設
- ◎英語資格等保有者に対する1次選考試験の筆記試験における教科専門の免除制度を導入

<平成30年度>

- ◎岐阜県教諭経験者、他県現職教諭の1次選考試験の筆記試験免除制度の導入
- ◎スポーツ特別選考1次選考試験を「面接」と「教職教養」に変更

<平成31年度>

- ◎他県現職教諭の1次選考試験免除制度の導入
- ◎「小学校教諭 英語」の必要とする資格の基準の見直し

<令和2年度>

- ◎1次選考試験における加点制の導入(所有教育職員免許状の組み合わせ、英語資格等所有)
- ◎志願種別「小学校教諭 特支」、「小学校教諭 英語」を廃止
- ◎前年度1次選考試験合格者の1次選考試験免除制度の導入
- ◎前年度1次選考試験合格者及び前年度からの常勤講師の1次選考試験に係る免除制度対象に養護教諭を追加

<令和3年度>

- ◎社会人特別選考、地域限定特別選考枠の設置
- ◎スポーツ特別選考枠の廃止
- ◎障がい者特別選考の対象者を全障がい種に拡大
- ◎1次選考試験における加点制の拡大(司書教諭講習修了証書所有)

<令和4年度>

- ◎電子申請による申込の実施
- ◎社会人特別選考の要件の変更
- ◎免除対象の「岐阜県教諭経験者」を「教諭経験者」に変更
- ◎小中併願制度の導入
- ◎志願種別「小学校教諭 算数」、「小学校教諭 理科」を廃止し、小学校教諭志願者で中学校教諭「数学」の普通免許状所有者、中学校教諭「理科」の普通免許状所有者(いずれも取得見込を含む)を加点対象に追加
- ◎第2次選考試験受験者を対象に適性検査を実施

<令和5年度>

- ◎筆記試験の問題数の精選
- ◎第2次選考試験における「模擬授業」の実施
- ◎第2次選考試験における「論述試験」の廃止
- ◎前年度第1次選考試験合格者の免除等の内容の変更

<令和6年度>

- ◎第1次選考試験における集団面接の廃止、筆記試験の問題数の変更
- ◎第1次選考試験における免除等の内容の変更
- ◎社会人特別選考における要件の変更
- ◎奨学金返還補助制度の導入(小学校教諭、中学校教諭)



社会人特別選考は、どのようなものですか？



社会経験豊かで優秀な人材を求め、より人物を重視した選考を行います。

対象	必要な教員免許状を所有し（令和7年3月31日までに取得見込の者を含む）、令和6年3月31日時点において、法人格を有する民間企業（学校法人を除く）又は官公庁（国立大学法人が設置する学校、公立学校を除く）等において、常勤の職（フルタイム勤務の正社員又は正規職員と同等の勤務形態の職）としての勤務経験が通算して5年以上（休職、育児休業等の期間は除く）ある者
募集人数	小学校教諭及び中学校教諭で計10名程度（「一般選考」の外数） P.5の「令和7年度採用予定数」には、「社会人特別選考」における採用予定数は含まれていません。
一般選考との違い	第1次選考試験の面接試験において、筆記試験の「教科専門」を免除します。
その他	「社会人特別選考」で合格とならなかった場合は、「一般選考」へ出願した者として改めて選考します。



小中併願制度とは、どのようなものですか？



中学校教諭志願者のうち、小学校教諭の普通免許状所有者は、小学校教諭を第2志願とすることができます。

対象	中学校教諭の普通免許状に加え、小学校の普通免許状を所有している者（令和7年3月31日までに取得見込の者を含む）
募集人数	若干名（「一般選考」の外数） P.5の「令和7年度採用予定数」には、「小中併願」における採用予定数は含まれていません。
試験内容	第1次選考試験、第2次選考試験とも、中学校の試験のみ受験します。
選考	第2次選考試験において、中学校教諭で合格とならなかった者のうち、成績優秀な者を小学校教諭の名簿登載者とします。



受験者数や倍率はどうなっていますか？



過去5年間の受験者数、採用者数、倍率及び今回の採用予定数は次のとおりです。

		令和7年度採用			令和6年度採用			令和5年度採用			R4年度採用			R3年度採用			2020年度採用		
区分	教科(科目)	採用予定数	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率		
小学校教諭	一般	220名程度 (上記の外数として 「小中併願」により 若干名)	504	219	2.3	485	264	1.8	555	308	1.8	557	270	2.1	567	249	2.3		
	算数											33	20	1.7	19	11	1.7		
	理科											17	7	2.4	24	12	2.0		
	合計		504	219	2.3	485	264	1.8	555	308	1.8	607	297	2.0	610	272	2.2		
中学校教諭	国語	140名程度	50	15	3.3	43	21	2.0	41	18	2.3	50	21	2.4	52	16	3.3		
	社会		74	17	4.4	84	19	4.4	72	27	2.7	90	17	5.3	118	25	4.7		
	数学		62	27	2.3	76	29	2.6	76	36	2.1	58	30	1.9	78	31	2.5		
	理科		34	16	2.1	30	16	1.9	39	14	2.8	47	20	2.4	43	20	2.2		
	音楽		25	6	4.2	28	7	4.0	23	8	2.9	35	7	5.0	31	9	3.4		
	美術		15	4	3.8	9	3	3.0	13	5	2.6	19	6	3.2	10	5	2.0		
	保健体育		120	13	9.2	108	11	9.8	119	17	7.0	108	18	6.0	113	17	6.6		
	技術		3	3	1.0	6	3	2.0	5	4	1.3	6	3	2.0	6	3	2.0		
	家庭		17	6	2.8	8	3	2.7	9	5	1.8	9	4	2.3	4	3	1.3		
	英語		71	28	2.5	77	32	2.4	79	23	3.4	78	33	2.4	71	22	3.2		
合計	471	135	3.5	469	144	3.3	476	157	3.0	500	159	3.1	526	151	3.5				
高等学校教諭	国語	90名程度	46	11	4.2	52	15	3.5	47	14	3.4	79	25	3.2	65	16	4.1		
	地理歴史		68	13	5.2	61	18	3.4	66	16	4.1	74	15	4.9	84	18	4.7		
	公民		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	数学		65	10	6.5	69	16	4.3	71	9	7.9	96	12	8.0	77	25	3.1		
	理科		53	7	7.6	53	7	7.6	77	17	4.5	75	8	9.4	85	10	8.5		
	英語		42	9	4.7	34	10	3.4	47	18	2.6	47	19	2.5	54	13	4.2		
	保健体育		103	10	10.3	106	10	10.6	106	15	7.1	142	11	12.9	124	16	7.8		
	音楽		9	—	—	6	1	6.0	10	1	10.0	—	—	—	—	—	—		
	美術		9	2	4.5	—	—	—	15	1	15.0	—	—	—	9	2	4.5		
	書道		—	—	—	—	—	—	14	2	7.0	—	—	—	—	—	—		
	家庭		19	6	3.2	23	6	3.8	22	3	7.3	22	5	4.4	18	4	4.5		
	福祉		—	—	—	2	2	1.0	8	1	8.0	8	1	8.0	—	—	—		
	農業		5	1	5.0	13	8	1.6	13	3	4.3	14	5	2.8	14	5	2.8		
	工業		18	6	3.0	16	4	4.0	14	8	1.8	18	10	1.8	15	8	1.9		
商業	42	10	4.2	44	5	8.8	43	3	14.3	52	6	8.7	66	8	8.3				
情報	24	2	12.0	18	2	9.0	10	3	3.3	10	5	2.0	9	1	9.0				
合計	503	87	5.8	497	104	4.8	563	114	4.9	637	122	5.2	620	126	4.9				
特別支援学校教諭	60名程度	167	64	2.6	157	66	2.4	154	57	2.7	198	80	2.5	204	70	2.9			
養護教諭	13名程度	170	15	11.3	155	20	7.8	154	29	5.3	159	33	4.8	139	29	4.8			
栄養教諭	若干名	37	2	18.5	32	4	8.0	29	5	5.8	37	9	4.1	43	3	14.3			

* 採用者数には、採用延期からの採用者数を含みます。

* 「令和7年度採用予定数」には、「社会人特別選考」における採用予定数は含まれていません。



試験内容はどのようなものですか？



教師としての基礎的な知識や技能はもとより、求める教師像に照らした“人物重視”の試験を行っています。

第1次選考試験

筆記試験 **教職教養** 15分 10問

教員としての専門性をみます。

筆記試験 **教科専門** 50分 20問

教員としての専門性をみます。

第2次選考試験

論文試験 60分

ある課題について、自分の考えを論文としてまとめる試験

論理的な思考力や表現力をみます。

模擬授業 時間・内容は種別、教科により異なる

教科等の専門的な指導ができるための実践的な指導の能力をみます。

個人面接試験 20分程度

民間の企業や、教職の専門家等による面接

教員としての適格性や将来性をみます。

プレゼンテーション面接試験 20分程度

ある課題について、自分の考えをプレゼンテーションした後、質問に応答する形態の試験

自分の考えや思いを相手に伝える表現力、論理性等をみます。

※第2次選考試験受験者を対象にWebで適性検査を実施し、個人面接試験の参考資料とします。



第1次選考試験の出題の内容や配点等はどのようになっていますか？



以下のとおりです。なお、解答はマークシート方式で、電算処理されます。

	教職教養	小学校専門	中学校専門 養護教諭 栄養教諭
解答方式	マークシート方式		
問題数 及び 出題範囲	全10問 教職教養に 関すること 教育原理、教育心理、 教育法規、人権教育 等 ＊学習指導要領から の出題も含む	全20問 国語、社会、算数、理科、 音楽、図工、体育、家庭、 特別の教科道徳、特別活 動、総合的な学習の時間、 外国語活動・外国語 ＊学習指導要領から の出題も含む	各教科 全20問 国語、社会、数学、理科、 音楽、美術、保健体育、 技術、家庭、英語 養護教諭 全20問 栄養教諭 全20問 ＊学習指導要領から の出題も含む
配点	100点	400点	
採点方法	電算処理		

- 1 次の文章は、「教育基本法（平成18年法律第120号）」の第五条である。A～Dに当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は1。

第五条 A は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、普通教育を受けさせる義務を負う。

2 義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において B に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。

3 国及び地方公共団体は、義務教育の機会を保障し、その C するため、適切な役割分担及び相互の協力の下、その実施に責任を負う。

4 国又は地方公共団体の設置する学校における義務教育については、D を徴収しない。

- ① A 保護者 B 自立的 C 水準を確保 D 授業料
- ② A 保護者 B 計画的 C 教育を遂行 D 授業料
- ③ A 保護者 B 自立的 C 教育を遂行 D 教育費
- ④ A 国民 B 計画的 C 教育を遂行 D 教育費
- ⑤ A 国民 B 自立的 C 水準を確保 D 授業料

昨年度の第1次選考試験問題はこちらから
<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/336755.html>





面接試験（2次）はどのような観点で評価されるのですか？



第2次選考試験の個人面接試験、プレゼンテーション面接試験は、次のような観点で評価を行っています。

個人面接試験

1. 態度

- ・明るさ、快活さが伝わってくるか
- ・身だしなみや姿勢は、教師として適切か
- ・子どもや保護者から見て、頼りがいがあり、かつ謙虚に対応してくれる教師になれそうか
- ・気配りができる教師になれそうか 等

2. 教育観

- ・情熱や気迫が伝わってくるか
- ・子どもに精一杯の愛情を注ぐことができるか
- ・教育に対する意欲や使命感はあるか 等

3. 将来性

- ・学ぶ意欲があり、力量を高めようとする向上心はあるか
- ・物事に対して柔軟に対応することができるか
- ・自身の特技を生かして貢献できる教師になれそうか 等

※第2次選考試験受験者を対象にWebで適性検査を実施し、個人面接試験の参考資料とします。

プレゼンテーション面接試験

1. 表現力

- ・相手の立場や考え等配慮して話しているか
- ・説得力はあるか
- ・話し方の工夫をしているか 等

2. 論理性

- ・目的が明確な語りとなっているか
- ・話す内容に妥当性や論理性はあるか
- ・具体や根拠をもとに話しているか 等

3. 態度

- ・熱意や明るさはあるか
- ・表情に豊かさはあるか
- ・聞き手として反応しているか 等

評価

1 0段階に分けて評価します。



適性検査はどのように行うのですか？



第2次選考試験受験者を対象にWebで実施します。個人面接試験の参考資料とします。

適性検査の流れ

第1次選考試験

6月15日（土）

第1次選考試験

結果通知

7月5日（金）

（予定）

適性検査の実施
（Web）

第2次選考試験

7月20日（土）、

21日（日）

第1次選考試験合格者に対し、電子メールで結果通知とあわせて適性検査の受検案内をします。

- ・受検URLと受検者IDをお知らせします。
- ・受検開始日及び受検終了日をお知らせします。

※受検期間中に必ず実施してください。

※イメージ

検査を実施します。
指示されたID等を入力後、「LOG IN」ボタンを押してください。

ログインID

LOGIN

ログイン後、検査を実施します。

個人面接の参考資料とします。



論文試験（2次）はどのような観点で評価されるのですか？



論文試験は、次のような観点で評価を行っています。

1. 教育観に立った主義・主張

- ・教育に対する熱い考え方を、説得力ある書きぶりで表現することができるか
- ・児童生徒の心を動かすことができる内容か 等

2. 文章構成等

- ・読み手にわかりやすい文章構成がなされているか
- ・与えられた字数を、精一杯生かして論じようとしているか 等

3. 正確さ

- ・読みやすく、正確な表現で記述できているか 等

出題例

小学校教諭、中学校教諭

不登校児童生徒数は高水準で推移しており、生徒指導上の喫緊の課題となっています。そこで「生徒指導提要（令和4年12月 文部科学省）」に示された、「10.3.1 不登校対策につながる発達支持的生徒指導」及び「10.3.2 不登校対策としての課題未然防止教育」を踏まえ、日常的にあなたが取り組むことを3つ述べなさい。

※学年は、各自の志願種別において想定し、論じること。

養護教諭

養護教諭は、児童生徒の身体的不調の背景に、いじめや不登校、虐待などの問題がかかわっていること等のサインにいち早く気付くことができる立場にあることから、健康相談において重要な役割を担っています。そこで、「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援～養護教諭の役割を中心として～（平成29年3月 文部科学省）」に示された内容を踏まえ、現代的健康課題を抱える児童生徒を学校で確実に把握するために、養護教諭として取り組むことを、具体的に述べなさい。

栄養教諭

国民の食生活においては、エネルギーや食塩等の過剰摂取や野菜の摂取不足等の栄養の偏り、朝食の欠食に代表されるような食習慣の乱れ等の課題があります。

そこで、児童生徒が望ましい食習慣を身に付けるために、「食に関する指導の手引 第二次改訂版（平成31年3月 文部科学省）」に示された内容を踏まえ、栄養教諭として取り組むことを3つ、具体的に述べなさい。



模擬授業の内容はどのようなものですか？



各志願種別、各教科の専門的な指導ができるための実践的な指導の能力をみます。

小学校 算数	授業の導入等の一場面を模擬授業として行います。 ※詳細については、第2次選考試験対象者に通知します。
中学校 各教科	授業の導入等の一場面を模擬授業として行います。 ※詳細については、第2次選考試験対象者に通知します。 音楽、美術、保健体育、技術、家庭については、模擬授業の中で実技に係る試験を実施します。
養護教諭	保健室における保健指導等を模擬授業として行います。 ※詳細については、第2次選考試験対象者に通知します。
栄養教諭	「給食管理・食に関する指導等を模擬授業として行います。 ※詳細については、第2次選考試験対象者に通知します。



模擬授業はどのような観点で評価されるのですか？



それぞれの教科で観点や配点等は異なりますが、どの教科においても、次のような評価の拠り所となるものをもって評価します。

1. 教師に必要な素養 等

- ・児童生徒の人権を尊重した言動ができているか
- ・明るく表情豊かであるか
- ・児童生徒の価値付け、方向付けができているか 等

2. 実践的指導力 等

- ・生徒の姿を描き、手立てを考え、的確な指導、助言をすることができるか
- ・教え込みではなく主体的に問題解決できるように指導ができているか
- ・児童生徒が見通しをもって学習に取り組むことができる指導ができているか 等

3. 専門的知識 等

- ・学習指導要領に示されている指導事項について理解しているか
- ・確かな教材分析に基づいて、ねらいを達成するための授業を構想することができるか
- ・指導の意図等について、説明ができているか 等

上記は一例です。志願種別、教科ごとに評価の拠り所になるものを明確にして、評価します。

昨年度の模擬授業の内容はこちらから

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/336755.html>





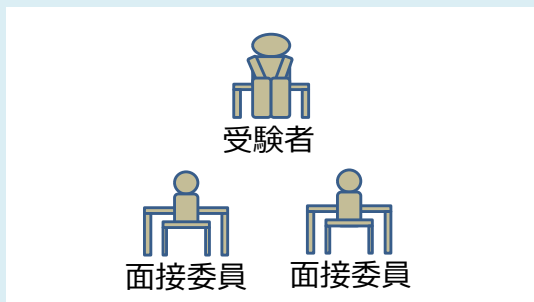
どのような人が面接委員になっているのですか？



“人物”を幅広い視野から見るために、教育委員会以外の方々も面接委員として登用しています。

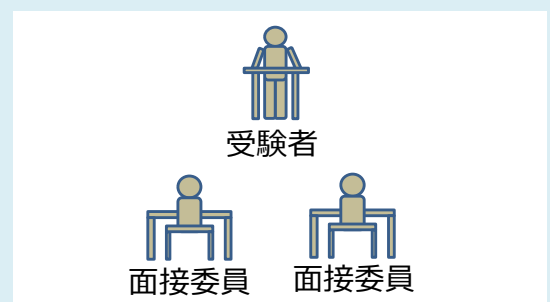
個人面接試験

- ・ 民間企業人事担当者等
- ・ 市町村教育委員会課長等
- ・ 県教育委員会事務局
- ・ 校長



プレゼンテーション面接試験

- ・ 県教育委員会事務局（人事担当）
- ・ 臨床心理士
- ・ 県職員等
- ・ 校長



- ・ 三親等以内に受験者がいる人は面接委員等、採用業務に携わらないこととしています。
- ・ 面接委員は、公正・公平な試験を保つことができるよう、面接技法講習会を受けています。
- ・ 受験者1名が合格するのに、4人の面接委員に接することになります。



プレゼンテーション面接試験の内容はどのようなものですか？

A

学校生活に関係のある具体的な場面設定をもとに、児童生徒に対する働きかけや保護者に対する説明等を面接委員の前で実際に演じてもらうものです。プレゼンテーション後に、その内容に係る質問を中心に応答します。

「プレゼンテーション面接試験」の実施方法

1

課題提示

試験当日、課題が示される。

2

準備

示された課題について、数分間で、面接委員の前で演じる内容を考え、発表の準備をする。

3

プレゼンテーション

対象が目の前にいるものと想定して、数分間で、児童生徒に対する働きかけや保護者に対する説明等をする。

4

質問

面接委員からの質問に対し自分の考えを語る。

出題例

小学校教諭

あなたは、小学校2年生の担任です。学級遊びの集合に遅れてきたAさんに理由を聞くと、1年生の子が転んで泣いていたので保健室に連れていったことが分かりました。あなたは、このことを取り上げて、学級の児童に対して、どのような話をしますか。

中学校教諭

あなたは、中学校1年生の担任です。学期末、生徒の日記を読んでいると、学級の仲間全員の良いところを何ページにもわたって書いていた生徒がいました。あなたは、学級の生徒に対して、このことをどのように紹介しますか。

養護教諭

夜遅くまでメール等をしていたことが主な原因で寝不足になり、学校で体調を崩す中学生が増えています。このことを取り上げて、あなたは全校集会で、どのような話をしますか。

栄養教諭

9月になり、暑い日が続く中、児童は運動会の練習をしています。給食のご飯の残さい量を調べると、7月より多くなっていました。このことを取り上げて、あなたは、全校集会で、児童にどのような話をしますか。

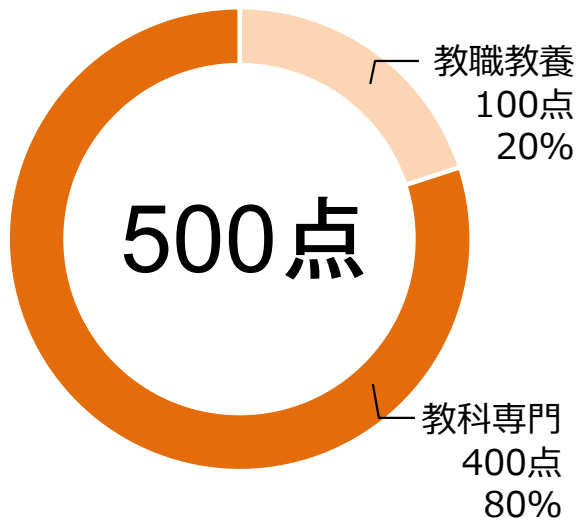


それぞれの配点割合はどのようになっているのですか？



個人面接試験やプレゼンテーション面接試験等を通して“人物重視”という本県の特徴が出るようにしています。

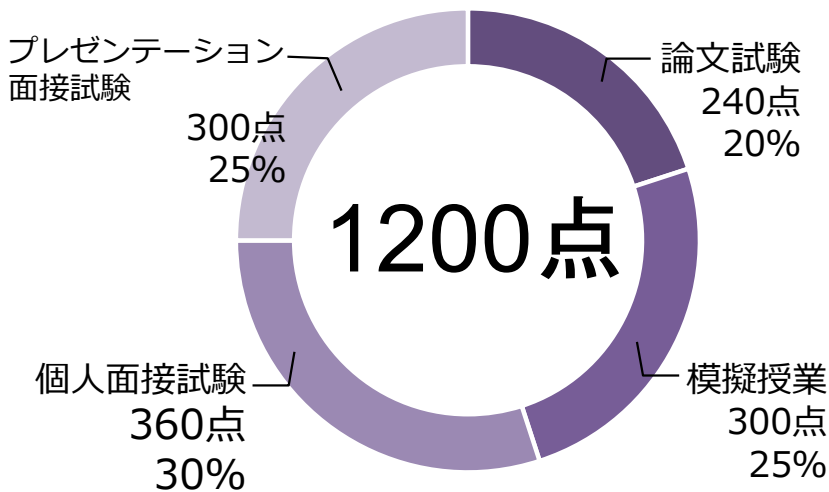
第1次選考試験



筆記試験には、教職教養と教科専門があります。

実施要項に示す資格・特技等を有する方について、申込時に申請があり、かつ要件を満たしている場合は、第1次選考に際して20～25点を加点します。

第2次選考試験





合否はどのようにして決定されるのですか？



公平で透明性の高い採用試験を実施していくために、決定までの過程に次のような工夫を取り入れます。安心して受験してください。

問題作成

- ・三親等以内に受験者がいる者は業務に携わりません。

第1次選考試験 6月15日

- ・筆記試験の問題の持ち帰りを実施しています

第1次選考試験合格者は、第1次選考試験の合計得点により決定します。

- ・入力・採点・集計等の作業は、必ず複数の担当者で行います。
- ・受験番号のみをたよりに作業を行うため、氏名は担当者には見えません。
- ・筆記（第1次）のマークシートは機械で自動的に読み込みます。
- ・合否を決定する選考会議に教育委員が参加しています。

第1次選考試験 結果通知 7月5日（予定）

- ・選考結果は、受験者への通知（電子メール）、岐阜県教育委員会ホームページへの受験番号の掲載により行います。電話での対応はできません。
- ・不合格者に対する情報提供を行います。

第2次選考試験 7月20日、21日

- ・第2次選考試験は、第1次選考試験に合格した者に対して行います。
- ・論文試験の問題の持ち帰りを実施しています。

最終合格者は第2次選考試験の合計得点により決定します。

※ ただし、第2次選考試験の各試験内容のうち、一定の基準に達しないものがある場合には、合計得点にかかわらず不合格となります。

- ・合否を決定する選考会議に教育委員が参加しています。

第2次選考試験 結果通知 8月27日（予定）

- ・選考結果は、受験者への通知（郵送）、岐阜県教育委員会ホームページへの受験番号の掲載により行います。電話での対応はできません。
- ・不合格者に対する情報提供を行います。

採用 翌年度4月1日～



奨学金返還支援制度とはどのような制度ですか？



小学校教諭、中学校教諭志願者に対し、岐阜県内の公立学校に教諭として一定期間勤務することを条件に日本学生支援機構の奨学金返還の一部を支援します。

対象の条件（以下の全てを満たす者）

- ① 岐阜県教育委員会に採用され、勤務する教諭であること
- ② 岐阜県教育委員会が実施する「教員採用選考試験」の小学校教諭、中学校教諭の志願種別において、初めて合格した者であること
- ③ 岐阜県内の高等学校の卒業生であること
- ④ 大学、短期大学への進学、卒業生であること(大学、短期大学の所在地は不問)
※大学院在学者、既卒者も含む
- ⑤ 日本学生支援機構の奨学金（第一種学資貸与金、第二種学資貸与金）を返還中、または返還予定であること
- ⑥ 教員採用選考試験合格の翌年度から、7年間を経過するまで岐阜県公立学校の教諭として勤務する予定であること

支援金額

【上限】 総額144万円

※合格の翌年度から7年間で実際に返還した額以内

応募から支援までの流れ

令和6年

4月

募集
開始

6・7月頃

岐阜県教員
採用選考試験

8月

対象者
の認定

令和7年～

4月 採用

正式申請
交付

教員採用選考試験出願期間中に、出願と同時に申し込んでください。

※申請者が募集枠（40名）を超える場合は、教員採用選考試験の成績順で対象者を決定します。



採用後の配置はどのようになっているのですか？



若手に優しい人事配置を行っています。
義務教育9年間全体を見通せる人材育成を行います。
先生方のキャリアアップを応援します。

- ☞ 自宅から通勤可能な範囲～自然豊かな地域まで可能な限り希望を踏まえます。
- ☞ 先輩の授業や学級経営をじっくり学ぶことができます。
(校内、校外研修の充実)
- ☞ 子どもの発達段階をトータルにとらえて教育活動を行うことや、教員としての資質向上を図るため、小学校－中学校の行き来が可能です。
- ☞ 県内複数地区での勤務が可能です。岐阜県には6つの地区（岐阜、西濃、美濃、可茂、東濃、飛騨）があり、地区ごとに特色のある教育を実践しています。
- ☞ へき地小規模校派遣、海外日本人学校派遣、鹿児島県等他県派遣、大学院派遣、中高交流、特別支援学校交流を積極的に行っています。

※配置に当たっては、個々人の適性、希望、家族の状況等を踏まえて個々に対応します。